

# WAVE RESEARCHER

## INFORMATION NEWS

0074

DARWIN/HRシリーズと接続し、時系列データ収集分析を容易に実現する、

「Wave Researcher」® for Windows Ver 3.0 ネットワーク対応版

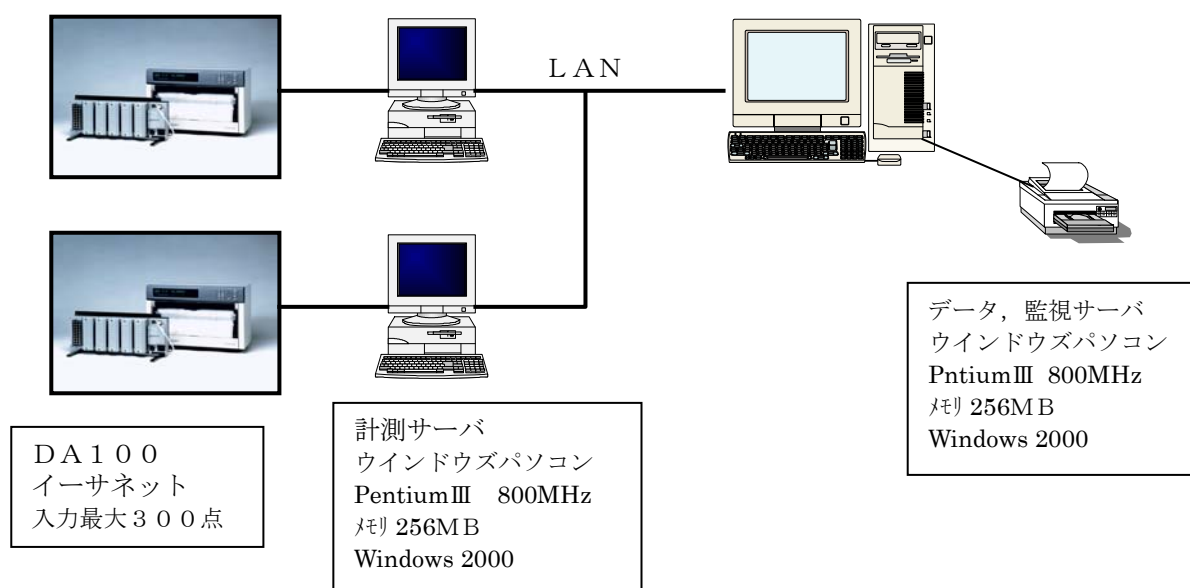
### DARWINを使用したカーエアコン温度計測システム

「Wave Researcher」®シリーズも御陰様で多数の使用実績を持つに至り、誠に有り難うございます。

今回ご紹介する温度計測分野の事例は、「Wave Researcher」®での適用例の中でも非常に多いものですが、データを計測する機能よりも、そのデータを色々な角度から解析する部分に特徴があります。

今回は自動車用のクーラーの性能試験に使用している事例をご紹介します。

#### (1)機器概要



#### (2)測定データ

- ・レコーダー DA100——イーサネットインターフェース
- ・測定項目 風洞実験室内の温度、圧力、電圧信号
- ・測定チャンネル数 最大300点・ソフト演算60点（合計最大360点）
- ・測定間隔 最短0.5秒

### (3)システムの概要

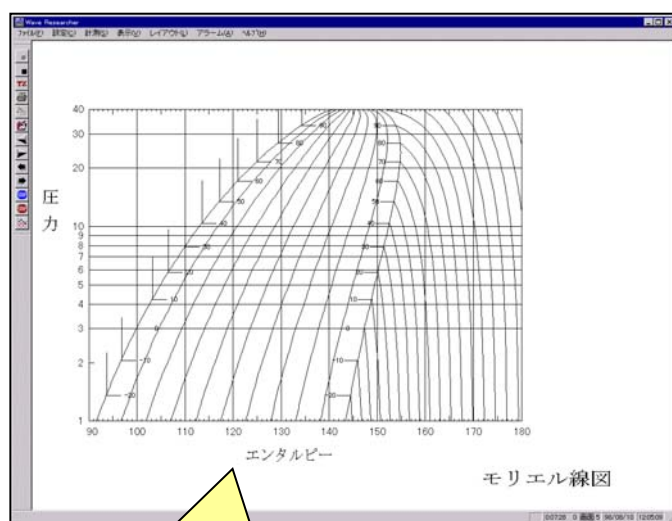
当システムは、カーエアコンの性能試験のために「ウェーブリサーチャー」を改造したものであり、刻々環境が変化する風洞実験室内の環境において、カーエアコンがどのように追従することができるかを計測します。

今回、「Wave Researcher」ネットワーク対応版（LAN）に以下の機能を追加しました。

#### ①データ計測機能部分での改造内容

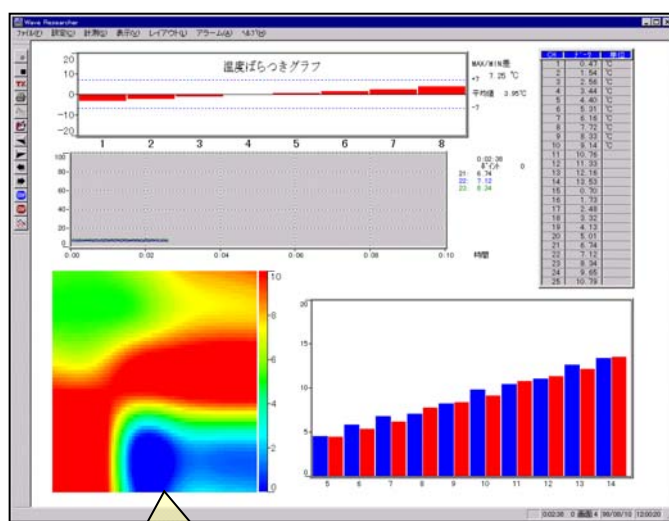
- ・実験条件の手入力機能の追加。計測に使用する車種・カーエアコンの種類等を入力します。
- ・温度トリガー判定機能の追加。ある温度の平均値をデータ計測開始トリガーとしての判定機能を追加します。
- ・リアルタイムグラフ表示機能の追加。

##### モリエル線図画面表示



圧力・温度・エンタルピーの関係を表すモリエル線図をリアルタイムに表示します。

##### 温度分布色分けグラフ



リアルタイムに計測した各部の温度データにより、社内の温度分布を色分けして表示します。

##### カーエアコン吹き出し温度・棒グラフ画面表示

##### 計測データ比較棒グラフ（過去の計測データと現在計測中のものとの比較）

過去のデータと比較しながら監視が行えるように、保存ファイルをグラフ表示し、その上に現在値を表示していく重ね書き表示機能が行えます。

#### ②データ編集機能部分での改造内容

計測データを再度呼び出して、リアルタイム時に表示したグラフ表示の内容を再現するとともに、各種試験表の印刷を行います。尚、保存されている計測ファイルのチャンネル・時間帯を選択して、EXCEL用のCSV形式ファイル変換を行います。

お問い合わせ先：〒108 東京都港区芝4-7-1 西山ビル 株式会社ハビリス システム営業部  
Tel : 03-3769-6291 Fax : 03-3769-6285 <http://www.habilis.co.jp>